

観音寺



ハマヒルガオ
DISTRICT336-A 5R-2Z
2018年8月1日 第1329号



観音寺ライオンズクラブ

国際会長

Service Activity is the key to Lions clubs

(ライオンズクラブのキーは奉仕することである)

国際会長テーマ:「We Serve」

336-A地区 ガバナーズローガン 関野 邦男

「No try No change!」

ガバナーキーワード:「Wa」(和)

5R-2Z 観音寺ライオンズクラブ会長スローガン 山内 茂宏

「あしたに向かって 太い絆で We Serve」

会長キーワード:「融 和」

会報 1329号

目次

会長挨拶	会長 山内 茂宏	3
各種会合報告		4・5
新年度例会		6
薬物乱用防止パレード		7・8・9・10
編集後記	MC・ライオンズ情報・地区誌・大会参加委員	11

会長挨拶



山内 茂宏

梅雨明けと共に大変暑い季節となり、本格的な夏本番となって参りました。

先づ西日本豪雨によって被災されたみなさまにお見舞い申し上げます。観音寺ライオンズクラブと友好提携している広島県の御調ライオンズクラブも被害に遭ったそうです。

7月15日は観音寺恒例の銭形祭りが行なわれました。その祭りの賑わいにあわせて、観音寺ライオンズクラブは一大行事である「薬物乱用防止街頭パレード」を実施しました。西讃保健所長の開催挨拶に続き、観音寺市長、観音寺警察署長、5R-RC 植田 誠一様から来賓挨拶を頂き、5R 環境保全・保健福祉・アラート委員 東条 仁様が加藤勝信厚生労働大臣のメッセージ代読で挨拶を締めくくり、その後街頭パレードを開始しました。街頭パレードは観音寺小学校の金管クラブの楽隊にあわせ、18団体約300人が約30分間横断幕やプラカードを揚げ行進したが、この間通行人や銭形祭り参加の踊り子連に薬物乱用防止の啓発チラシを配りながら薬物の怖さなどを訴えました。まさに汗だくの啓発活動となりました。最後に街頭キャンペーン参加者を代表して観音寺ライオンズクラブ会長の私から「薬物乱用を追放し、明るく健康な社会づくりをすすめる」ことを宣言して解散しましたが、その様子が翌日の四国新聞に大きく掲載されるなど青少年健全育成活動の一環としても、啓発活動は大いに盛り上がったと思います。これも会員皆様のお陰であると感謝しております。

暑さもまだまだこれから本番に向います。会員皆様には十分な健康管理をお願い致しますと共にご自愛をお祈りいたします。



◆例会報告◆

◇第 1449 回例会（決算報告）

例会日 2018 年 7 月 18 日（水）

例会場 観音寺グランドホテル

- ・開会ゴング 会長 山内 茂宏
- ・国歌「君が代」並びに「ライオンズヒム」斉唱
- ・「ライオンズの誓い」唱和 小西 幸夫
- ・会長挨拶 会長 山内 茂宏
- ・幹事報告並びに理事会報告並びに承認事項
幹事 喜井 秀和
- ・会計決算報告・今年度予算
前会計 藤田 範久
計画・財務・出席委員長 寺瀬 竜二
- ・委員会報告
◦GMT・GLT・FWT・会則委員会
委員長 堀川 忠延
◦計画・財務・出席委員会
委員長 寺瀬 竜二
◦青少年・GST・LCIF・ライオンズゲスト委員会
第二副会長 合田 俊午
◦環境保全・保健福祉・アラート委員会
委員長 大平 勝博
- ・T・T出場 代理 森 一夫
- ・出席報告
計画・財務・出席委員長 寺瀬 竜二
- ・会計報告 幹事 喜井 秀和
- ・閉会宣言並びに閉会ゴング
会長 山内 茂宏
- ・「ライオンズクラブの歌」
- ・「また会う日まで」
ソングリーダー 横井 朋子
- ・ローア 塩田 史子

◆幹事報告◆

- 1、道前キャビネット事務局より
 - ・平成 30 年 7 月豪雨災害義援金について
 - ・事務局閉局のお知らせ
2018 年 8 月 1 日（土）～16 日（木）
- 2、丸亀ライオンズクラブより
 - ・西日本豪雨災害 義援金の協力依頼
 - ・5R-1Z・2Z 合同 第 1 回 GMT・GLT・FWT・会則委員会
日時 2018 年 8 月 18 日（土）
13:00～
場所 まなべ結婚式場
- 3、三豊ライオンズクラブより
 - ・5R-1Z・2Z 合同 第 1 回地区ガバナー諮問委員会
日時 2018 年 8 月 18 日（土）
受付 13:30～
場所 まなべ結婚式場
- 4、坂出白峰ライオンズクラブより
 - ・会報誌
- 5、坂出ライオンズクラブより
 - ・会報誌 V o 128
- 6、公益財団法人日本盲導犬協会より
 - ・会報誌「盲導犬くらぶ」



◆委員会報告◆

ありません

◆その他の会合報告◆

◇例会打合せ会

日時 2018年7月17日(火) PM1:30

場所 事務局

出席者 金丸 康剛、山内 茂宏、
喜井 秀和、寺瀬 竜二

一、議題

1、第1449回例会(決算報告)
打合せ

◇MC・ライオンズ情報・地区誌・大会参加
委員会

日時 2018年7月25日(水) PM1:30

場所 事務局

出席者 大越 年博、高井 宏蔵、
内田 貴子、塩田 史子、
豊田 公夫、横井 朋子、

マークアップ 小出 章寛

一、議題

1、第1329号 会報誌校正

8月事務局閉局のお知らせ

13日(月)・20(月)・
21日(火)

プルトップ・エキャップ・
古切手回収にご協力頂きました

小西 幸夫 様

塩田 史子 様

宇賀 寛 様

友枝 美恵子 様

高井 宏蔵 様

ありがとうございました!



第 1448 回新年度例会

2018年7月4日（水）観音寺グランドホテルに於いて、新年度例会が開かれました。例会では、ガバナーズアワードの表彰式が行われ、前三役には1年間の活躍を称え懐中時計が贈呈されました。

そして新執行部・各委員長が紹介され、最後は山内茂宏会長によるローアで締めくくりました。



前三役懐中時計贈呈



新会長ローア



新執行部・各委員長

薬物乱用防止パレード

「メッセージ」

336-A地区 地区ガバナー 関野 邦夫

336-A地区 環境保全・保健福祉・アラート委員長 篠原 悟

薬物乱用問題は全世界的な広がりを見せ、人間の生命はもとより、社会の安全や国の安定を脅かす、人類が抱える最も深刻な社会問題の1つです。

貴クラブが薬物乱用のない社会を目指して、全国的に展開されている「ダメ。ゼッタイ。」普及運動の一環として、「6・26国際麻薬乱用撲滅デー」キャンペーンを行政・関係団体と協力し街頭パレードを開催されている事は、薬物乱用問題の啓発活動として非常に有効な奉仕事業だと思えます。また、11月25日に開催予定の薬物乱用防止教育認定講師養成講座にぜひ参加し、さらに理解を深めて戴けるようお願い申し上げます。

「薬物乱用防止推進パレードについて」

観音寺市長 白川晴司

観音寺ライオンズクラブの皆様には、日頃から薬物乱用防止活動にご理解とご協力をいただきまして厚く御礼申し上げます。

パレード当日は梅雨明けの猛暑の中、18団体から約300名という大勢の方々が参加し、銭形まつりでにぎわう駅通り・柳町の両商店街で、観音寺小学校金管クラブの演奏に合わせてパレードが実施され、覚せい剤や大麻、危険ドラッグなどの薬物乱用防止を訴える街頭キャンペーンが行われたことに心から感謝しております。

最近の薬物情勢は、依然として覚せい剤が薬物事犯の大半を占めていますが、昨年大麻による検挙者数が3,000人を超え過去最多となり、特に10代・20代の若者層による大麻の乱用が深刻な問題となっています。薬物乱用者は後を絶たず、観音寺市におきましても極めて憂慮すべき状況であり、大きな不安を感じているところです。

このキャンペーンを通して薬物乱用問題に関する認識を高め、薬物乱用は「ダメ。ゼッタイ。」を合言葉に、違法薬物を街から根絶する意識を持っていただければと思っています。

パレードに参加いただいた皆様に対し心より感謝申し上げますとともに、今後とも薬物乱用防止啓発運動へのご支援、ご協力をお願い申し上げます。

最後に、観音寺ライオンズクラブ様の更なるご発展と、会員皆様のご健勝をお祈り申し上げます。



薬物事犯の一掃へ

観音寺警察署長 白川 弘治

先日開催されました薬物乱用防止パレードには、大勢の方に参加していただき、地元の警察署長として大変心強く感じた次第です。誌面をお借りして厚く御礼申し上げます。

さて、一言で薬物と言いましても、覚せい剤、大麻、麻薬、向精神薬、あへん等数多くの種類があります。昨年1年間の全国における薬物事犯の検挙人数は約1万3,500人で、その内覚せい剤事犯の検挙人数は約1万100人と平成9年のピーク時以降減少傾向にあります。依然1万人を越えており、全薬物事犯検挙人員の74.7%を占めています。この覚せい剤は、依存性が非常に強く、再犯率も65.7%と平成19年以降11年連続で増加しています。また、近年増加傾向にあるのが大麻事犯で、検挙人員は平成21年をピークに減少傾向にありましたが、平成26年に増加に転じ、昨年は約3,000人と過去最高となりました。更に、栽培事犯の検挙件数は約20件であり、これも増加傾向にあります。

薬物は都会の犯罪であって地方にはあまり関係ないのでは？と思われがちですが。決してそうではありません。香川県内における昨年1年間の覚せい剤事犯検挙人数は73人であり、その内観音寺市が7人となっています。薬物を使うことによって悲惨な交通事故を起し、また資金調達のため凶悪な罪を犯すなどという現状もあり、警察としましては、日々、乱用者に対する警戒の目を光らせているところでありますが、最も重要なことは、社会全体で薬物根絶の機運を高めていくことにあると考えています。

どうか皆様方におかれましては、ここ観音寺から違法薬物によって不幸になる人を絶対に出さないという強い決意で、薬物根絶を訴え続けていただきたいと思います。



大麻、「ダメ。ゼッタイ。」

香川県西讃保健所長 仁木 賢

二十七回目を数えた今年の「銭形まつり 薬物乱用防止街頭キャンペーン」を観音寺ライオンズクラブ様との共催で盛大に行うことができました。来賓としてご挨拶をいただきました白川清司観音寺市長、白川弘治観音寺警察署長、ライオンズクラブの植田誠一様をはじめ、ご参加いただきました14団体、約300名の皆様、並びに観音寺小学校金管クラブの皆様にお礼申し上げます。

先日の新聞報道によりますと、数年前、大きな社会問題となりました「危険ドラッグ」は、規制強化の影響で、摘発件数が減少する一方、「大麻」に関しましては、2013年から急増傾向にあり、大麻経験者数は全国で推計、133万人、経験率は1.4%という衝撃的なものでございました。大麻に関しまして、香川県でも19歳以下の検挙者は平成24年から28年までゼロでございましたが、平成29年には、2名の検挙者があったということでございました。若年層の大麻の摘発が増えている理由として、大麻成分を含む新製品が相次いで発売されており、若者が、「おしゃれ感覚」で手を染めてしまう状況にあるということでございました。非常に憂慮される事態であり、今こそ、「ダメ。ゼッタイ。」運動が力を発揮する時だと確信しております。

しかし、その一方、医療大麻が合法化された国や、嗜好品として大麻が合法化された国さえあることを私たちは知っておく必要があります。若者たちは、インターネットを通じて、そういった情報を簡単に得られる時代です。「ダメと言ったらダメなの。」では通用しない時代がやってきています。外国では認められているのに、何故日本ではダメなのか、私たち自身が理解し、その上で「ダメ。ゼッタイ。」といい続けることが必要だと思います。理論に裏打ちされた「ダメ。ゼッタイ。」こそは、きっと若者たちの心にも届くと思います。そう信じて皆様と一緒に、薬物乱用のない世界を目指して頑張ってまいりますので、ご協力よろしくお願いいたします。

最後に、観音寺ライオンズクラブ様の更なるご発展と、会員皆様のご健勝をお祈り申し上げます。

「薬物乱用防止パレード」に参加して

観音寺小学校 塩田 小華

七月十五日に薬物乱用防止キャンペーンのパレードに参加しました。私は、金管バンドの指揮者という大切な役割を任されました。六年生最後の演奏で、二十人の仲間みんながそろってパレードを終えることができ、よかったなと思いました。

初めて指揮を体験した時は、指揮棒が重く、思ったよりうでが痛くて、段々とうでが上がらなくなってきました。十五分以上のパレードだと聞いた時は、うわあっと気が遠くなりました。

私はみんなのメトロノームみたいな役割で、絶対に自分がくずれてはいけないと思いました。少しでも時間があれば、うでを上げたり下げたりして練習しました。

KAN-ONJI-LIONS

いよいよ本番がやってきました。私は少しあせってしまうところがあるので、落ち着いていこうと思いました。最後のパレードなので、けじめをつけてのぞみました。きびきびとくずれないように気をつけて歩きました。

後ろから流れてくる演奏に耳を澄ましていると、息も合っていて最後まで高らかに音が響いてきたので、成功したなとうれしくなりました。

この薬物乱用防止パレードに参加して、危険ドラッグなどの薬物について少し関心をもつようになりました。薬物は軽い気持ちで手にして深みにはまってしまう怖いものであると聞きました。私たちのパレードが少しでも社会のお役にたてばうれしいです。



「金管パレード」を終えて

観音寺小学校 仁賀奈 咲絵

七月十五日に、薬物乱用防止キャンペーンがありました。そこで私たちは、金管パレードで参加させていただきました。六年生として最後のパレードだったので、一生懸命がんばろうという思いがふくらんできました。

演奏する前は緊張でいっぱいだったけれど、地域の方々が笑顔で見守ってくれていたのので、とてもうれしかったです。限られた練習時間の中で、楽しく成功して終わることができたのは、いつも支えてくれた先生方や周りの友達がいたからです。

四年生の時は、楽器を吹いたり歩いたりすることで精一杯だったけれど、六年生になると、列をそろえたり下級生に気を配ったりして、周りのことも気かけながら演奏することができました。

重い楽器を持って十五分間の演奏ができたのは、放課後の練習以外にも、昼休みの練習や合唱での正しい姿勢での練習も生かされているのかなと思いました。曲もしっかり吹けたし、いつもあまりうまくできなかつた所も軽めに歯切れよく演奏できてうれしかったです。ふき出す汗なんか気にならないくらい、楽しく演奏できました。

私たちの演奏を聴き、薬物防止について関心をもったり、気にとめて立ち止まってくれたりしたようです。「感動したよ。」「よかったよ。」という言葉をかけていただき、今までの練習の成果が出し切れたことに、満足感でいっぱいです。「観小よさこい」の踊りや合唱コンクールの練習との両立の日々が、報われたように思います。



8月カレンダー

8月 1日(水)	P M 7:00	第1450回例会 (5R地区役員・委員例会訪問)	観音寺グランドホテル
8月 5日(日)	P M 1:00	5Rガバナー公式訪問	オークラホテル丸亀
8月 8日(水)	P M 7:00	定例理事会	事務局
8月15日(水)	P M 1:30	例会打合せ	事務局
8月16日(木)	P M 7:00	第1451回納涼例会	観音寺グランドホテル
8月18日(土)	P M 1:00	5R-1Z・2Z 第1回 GMT・GLT・FWT・会則委員会	まなべ結婚式場
8月18日(土)	P M 2:00	5R-1Z・2Z 第1回 地区ガバナー諮問委員会	まなべ結婚式場
8月22日(水)	P M 1:30	編集会議	事務局

~次回例会案内~

第1451回例会
(納涼例会)

日時 8月16日(木)

P M 7:00

場所 観音寺

グランドホテル

8月

7日 小出 章寛

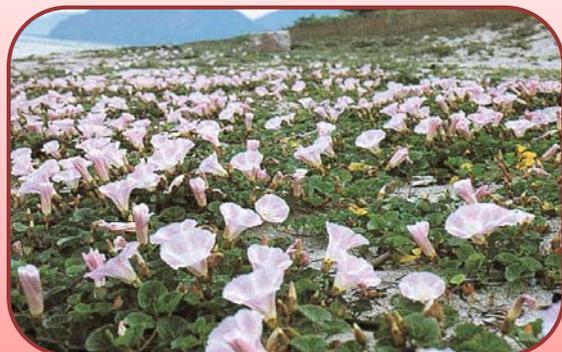


✽ 編集後記

編集会議も2回目を向え暑い中多くのメンバーに集まってもらい表紙の写真選定からパレードの写真選定まで、観音寺ライオンズクラブの会報誌を行ってきました。観音寺を広くPRする為に物産だけでなく風景や季節にあった名所も考慮して今月は有明浜に決定しました。

MC・ライオン情報・地区誌

大会参加委員会



表紙説明 浜昼顔

観音寺の名物は農作物や海産物だけでなくその美しい風景も名物になります。後世に美しい風景、風物を残していくのもライオンズクラブの仕事です。

もう一度地元の良さを見直しましょう

写真提供 大越 年博

題 字 山内 茂宏



観音寺ライオンズクラブ事務局

〒768-0067 香川県観音寺市坂本町五丁目 18-35-203

☎ 0875-25-1752 Fax 0875-23-2390

Eメールアドレス kan-onji-lc@mx82.tiki.ne.jp

会 長 山内 茂宏

〒768-0001 香川県衣観音寺市室本町 1099 番地 1

☎ 0875-25-2804

幹 事 喜井 秀和

〒768-0040 香川県観音寺市柞田町甲 91

☎ 0875-27-7116

会報編集者

観音寺ライオンズクラブ

MC・ライオンズ情報・地区誌・大会委員長

大越 年博

〒763-0052 香川県丸亀市津森町 177-1

☎ 090-1546-5290